

# 「こんなときは神経内科に行こう！」

## パーキンソン病と脳・神経の病気を知るセミナー in 大阪

受講者募集  
参加費無料!  
先着500名様

### 神経内科について

神経内科医は、全身に張り巡らされた神経の不調を的確に診断する「全身を診る医師」です。脳、脊髄、神経、筋肉まで、多岐にわたる病気を診断・治療する内科医として、患者さんの生活の質(QOL)を維持・向上できるように努め、患者さんとそのご家族との信頼関係を築きながら、病気を乗り越えるお手伝いをしています。

日時: **5月1日(日)** 10:00~12:10  
会場: **ハービスHALL**

大阪市北区梅田2-5-25 ハービスOSAKA地下2階  
JR大阪駅(桜橋口)徒歩7分/地下鉄四つ橋線西梅田駅(北改札)徒歩6分

パーキンソン病は、脳の神経伝達に欠かせない「ドパミン」という物質が不足することで、ふるえ、筋肉のこわばり、動作の緩慢、姿勢反射障害などを引き起こす病気で、ほかの病気でもよく似た症状を示すことがあり、なかなかパーキンソン病と診断がつかないケースも見受けられます。このセミナーでは、パーキンソン病をはじめとする脳や神経の病気について、神経内科のお医者さんが、皆さんにわかりやすく解説します。



### ◆プログラム

10:00~10:15	神経内科とは	京都大学医学部 神経内科 教授 <b>高橋 良輔</b> 先生 (日本神経学会代表理事)
10:15~10:35	パーキンソン病の診断方法について	姫路中央病院附属クリニック 所長 <b>東 靖人</b> 先生
10:35~10:55	パーキンソン病と認知症の関係について	大阪赤十字病院 神経内科 部長 <b>高橋 牧郎</b> 先生
(休 憩 10分)		
11:05~11:25	パーキンソン病の薬物治療について	和歌山県立医科大学 神経内科学 教授 <b>伊東 秀文</b> 先生
11:25~11:45	パーキンソン病の外科的治療と次世代治療について	大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学 教授 <b>望月 秀樹</b> 先生
11:45~12:10	参加者からの事前質問に答えるコーナー	



高橋良輔先生



東 靖人先生



高橋 牧郎先生



伊東 秀文先生



望月 秀樹先生

共催: 神経内科フォーラム グラクソ・スミスクライン株式会社



後援: 一般社団法人 日本神経学会

[参加申し込み方法] 下記URLから、もしくは裏面の申し込み用紙に必要事項をご記入のうえ、ファックスまたは郵送にてお申し込みください。

<http://www.neurology-forum.org/>